

# LL操作ユニット WE-LL510A

## 概要

- 本機は、LLプロセッサWU-LL50との組み合わせにより、LLシステムWE-LL500Aシリーズの操作を行います。
- 教材送出、授業形態の設定、先生と生徒（ブース）間のコミュニケーション制御、マスター・ブース機器の制御、教材編集などの基本機能を持ちます。
- ダイレクトスイッチ操作方法を採用、ワンタッチで操作できます。

## 特長

- 使用頻度にあわせて、操作するボタンの大きさを変えていきます。
- 使用頻度にあわせて、操作パネルを3段階に分けています。
  - (1) 基本操作 : コミュニケーション機能、レッスンパターン
  - (2) 応用操作その1 : コミュニケーション機能、レッスンパターン、ブースリモコン、AVリモコン、音量調整
  - (3) 応用操作その2 : コミュニケーション機能、レッスンパターン、ブースリモコン、AVリモコン、音量調整、教材編集、授業モード変更、会話レッスン、アナライザー/ヒアリングテスト（WE-AS55と、パソコン、RS485通信ボードが必要です）
- レッスンパターンボタンに操作手順を登録でき、レッスンパターンボタンを押すだけで登録した手順を実行します。
- レッスンパターンボタンにはエキスパート機能、電源オン、32ステップまでの操作内容が登録できます。
- DSP（デジタルシグナルプロセッサ）を使ったスピードコントロール機能とマスターテープレコーダー（WE-LM51）の組み合わせによりテープレコーダーの再生速度を - 30% ~ + 15%まで可変しても自然な音声で聴こえます。
- 生徒を指定する個別生徒ボタンはワンタッチでモニターとインカムができるシーソーボタンです。
- マスターテープレコーダーに加え、LL操作ユニットからVTR、DVDのリモコンができます。
- マスターテープレコーダー、VTR、DVDで任意の区間を繰り返し再生するPRL（パラグラフリピートリッスン）ができます。
- マスターテープレコーダー、VTR、DVDに対して各々5ポイントのカウンター値を登録して、カウンターサーチが可能です。
  - \* マスターテープレコーダー、VTR、DVDの機種はシステムで指定しています。
- 一斉授業ではブースへの送出教材を選択するだけで一斉に切り換わるオーバーライド機能があります。
- 一斉授業で教材を4倍速録音中に他の教材をブースに送出して生徒が聞くことができます。（4倍速のブーステープレコーダーWE-LB51使用時）
- ノーマル（通常のLLでのオーラル/オーラル授業）、ステレオ、バイリンガル、サイマル（同時通訳）の4モードがあります。
- 二カ国語教材を使ったバイリンガルレッスンには和文英訳、英文和訳、通訳、ドリルの4モードがあります。
- ペア、フリーペア、グループの会話モードがあります。また、3組までのピックアップが可能です。
- マスターテープレコーダー1とV1、マスターテープレコーダー2とV2、VTR、DVDの4系統の映像と音声は連動してブースへ送出されます。
- 先生用のモニター、生徒用のモニター、教室内のビデオプロジェクターに別々の映像を送り出せます。
- ブースへ送出する映像のみをカットすることができます。
- 20項目のエキスパート設定が可能です。
- 自己診断の機能により、ボタン、表示ランプ、メモリーの試験と、マスターテープレコーダー、VTR、DVD、ブーステープレコーダーの接続の確認が可能です。

## システム構成

● マスター部		
LL操作ユニット	WE-LL510A	1
LLプロセッサ	WU-LL50	1
LL情報表示ソフト	WE-AS55 (使用時パソコンが必要)	1
RS485通信ボード	COM-2PD (PCI) H ((株) コンテック製)	1
マスター卓	城下工業 (株) 幹旋商品	1
袖卓	WL-L190	任意
コーナー天板	WU-L210A (オプション)	0~2
60コーナー用リアパネル	W2-EP/L210 (オプション)	0~2
ヘッドセット	WE-HS21 (ステレオ仕様)	1~2
外部マイク	(オプション)	1
マスターテープレコーダー	WE-LM51	2
LL用電源ユニット	WU-PS20	1
増設用電源ユニット	WU-PS21	0~1
OHC	WE-MV180B	1
映像分配器	WJ-300C (システム構成により必要)	0~8
VTR	AG-7350 (RS-232Cカード (AG-1A232TC) が必要)	1~2
DVD	DVD-V730 (パイオニア (株) 製)	1
DOS/V パソコン	WE-AS55使用時に必要	1
ディスプレイ	(パソコンと組み合わせて)	1
プリンター	(パソコンと組み合わせて)	1
● ブース部		
ブース卓	WE-L150A	最大32
	WE-L152A (14型モニターテレビ (WV-CM1430) 用)	最大32
ブーステープレコーダー	WE-LB51	最大64
14型モニターテレビ	WV-CM1430 (WE-L152A使用時)	最大32
ヘッドセット	WE-HS21 (ステレオ仕様 / ブーステープレコーダーWE-LB51使用時)	最大64

## 主な機能

### 1) レッソンの種類

- ノーマル（通常のLLでのオーラルオーラル授業）

A) チャンネル1ー斉授業

オーバーライド可能

B) 4チャンネル授業

教材割当（チャンネル1・2・3・4・自習）

全員 / 列 / 個別 / 生徒選択

- ステレオ

A) チャンネル1ー斉授業

オーバーライド可能

B) 2チャンネル授業

教材割当（チャンネル1・2・自習）

全員 / 列 / 個別 / 生徒選択

- バイリンガル

MTR1ー斉授業

・和文英訳

・英文和訳

・通訳

・ドリル

- サイマル（同時通訳）

A) チャンネル1ー斉授業

オーバーライド可能

B) 1チャンネル授業

- 会話練習

・ペア

・グループ

・フリーペア

・ピックアップ

・マニュアルセット

### 2) 音声コミュニケーションの機能

- オールコール

- モニター

A) 個別モニター

B) オートモニター

C) グループモニター

- 通話

A) 個別インカム

B) グループインカム（バイリンガル、サイマルレッスン時は不可）

C) モデルインカム（バイリンガル時は不可）

D) コールレスポンス

E) コール要求禁止

### 3) AVリモコン

- リモコン

- A) ソース選択 (MTR1・MTR2・VTR・DVD)

- B) リモコン (PAUSE・REW・STOP・PLAY・FF・REC・SBL・PRL・EJECT)

- \*SBLはMTRのみ

- \*DVD:REC除く、FF・REWはチャプター/トラックになり、DVDはPAUSEでブルーバック画面になります。

- 5ポイントメモリサーチ

- 登録・1・2・3・4・5

- MTRポーズ制御

- MTR速度制御 (MTR1)

- 30% , - 25% , - 20% , - 15% , - 10% , - 5% , 0 , + 5% , + 10% , + 15%

### 4) ブースの制御

- 電源の制御

- 一斉電源オン・個別オフ

- ブーステープレコーダーの制御

- A) ブーステープレコーダーリモートコントロール

- B) ブース状態表示 (個別モニター、インカム時 / 通常は全員の状態を表示)

- C) ブースマイクオフ

- D) カセットイジェクトロック

- E) 個別リモコン (個別インカム時)

### 5) 教材送出

- チャンネル1一斉

- A) オーバーライド (ブース出力ボタンによる)

- MTR1/V1・MTR2/V2・VTR・DVD (パイリンガルはMTR1に固定)

- B) 映像カット

- C) 音声トラック切替

- D) マイクミキシング

- 複数チャンネル

- A) 教材割当

	ノーマル	ステレオ
CH1	MTR1/V1	MTR1/V1またはVTR
CH2	MTR2/V2	MTR2/V2またはDVD
CH3	VTR	-----
CH4	DVD	-----

- \*映像信号の切り換えはビデオランダムユニット (別売) で行います。

- パイリンガルレッスンとサイマルレッスンはMTR1/V1に設定されます。

- B) 一斉映像カット

- C) 一斉トラック切替

- VP出力

- 映像出力選択 (V1・V2・VTR・DVD)

### 6) マスターコンソール制御

- レッスンパターン

- 登録・1・2・3・4・5・6・7・8

- 先生モニター

- モニター選択 (MTR1/V1・MTR2/V2・VTR・DVD)

- 音量調節

- マイク・モニター・ルームスピーカー・バランス

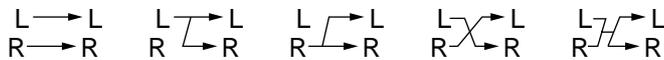
- スピーカー オン/オフ

- ルームスピーカー・モニタースピーカー

- 録音 (教材・モニター)

## 7) 教材編集

- コピー
- 4倍速コピー
- ポーズコントロール  
MTR切替 (MTR1・MTR2)  
モード  
センテンス・ポーズ (SP)  
センテンス・センテンス・ポーズ (SSP)  
センテンス・ポーズ・センテンス・ポーズ (SPSP)  
センテンス・センテンス・ポーズ・センテンス (SSPS)
- コントロール  
センテンス間のポーズ時間 (0.5秒・1.0秒・1.5秒)  
練習ポーズ時間倍率 (×1.0・×1.5・×2.0)  
文章スキップ
- バイリンガル編集  
訳文入力
- トラック切替



## 8) エキスパート設定

- |                 |                            |
|-----------------|----------------------------|
| ● 学習者手動録音禁止     | 禁止する・禁止しない                 |
| ● 自動イジェクト       | イジェクトする・イジェクトしない           |
| ● 教材録音時のマイクオフ   | オフにする・オフにしない               |
| ● 個別インカム時のチャイム音 | 聞かせる・聞かせない                 |
| ● マスキング         | 停止させる・停止させない               |
| ● コミュニケーション復帰   | 復帰する・復帰しない                 |
| ● モデル練習モード      | グループ・個別                    |
| ● ブース電源オフ指示     | 切れる・切れない                   |
| ● マスター卓とブース電源連動 | 電源入る・電源入らない                |
| ● スキャン時間        | 5秒・10秒・15秒                 |
| ● スキャン方向        | 縦方向・横方向                    |
| ● ペアの組みかた       | 縦ペア・横ペア                    |
| ● ペア・グループの組みかた  | 自動組み換え・手動組み換え              |
| ● チャンネル保存       | 保存する・保存しない                 |
| ● 電源オン後のオールコール  | 行う・行わない                    |
| ● 遅刻者の授業への参加    | CH1に組み入れる・CH2に組み入れる・参加させない |
| ● 使用チャンネル       | CH1のみ・複数CH                 |
| ● アナライザーデータ保存   | 保存する・保存しない                 |
| ● 学習者データ保存      | 保存する・保存しない                 |
| ● アナライザー時のチャイム音 | 聞かせる・聞かせない                 |

## 9) システム自己診断

- ボタン動作、ランプ表示
- LL操作ユニットROM、RAM、不揮発性メモリテスト
- LLプロセッサROM、RAMテスト
- マスターテーブルコーダー接続確認テスト
- VTR、DVD接続確認テスト
- ブーステーブルコーダー接続確認テスト

## 仕様

### ●入力

ステレオヘッドセット1(マイク)	- 62 dB	1 k	ミニジャック
ステレオヘッドセット2(マイク)	- 62 dB	1 k	ミニジャック
外部マイクロホン	- 65 dB	47 k	単頭ジャック
予備入力端子 (R・L)	- 10 dB	10 k	ピンジャック

### ●出力

ステレオヘッドセット1(フォーン)	- 20 dB	32 ×2	ステレオミニジャック
ステレオヘッドセット2(フォーン)	- 20 dB	32 ×2	ステレオミニジャック
モニタースピーカー	0.25 W	8 ×2	(R・L)端子台

### ●接続機器と端子

LLプロセッサ (WU-LL50)	
電源	角形15Pコネクター・角形 3Pコネクター
音声	15P D-SUBコネクター
制御	3P端子台
スピードコントロール	9PD-SUBコネクター
パソコン	
制御	3P端子台

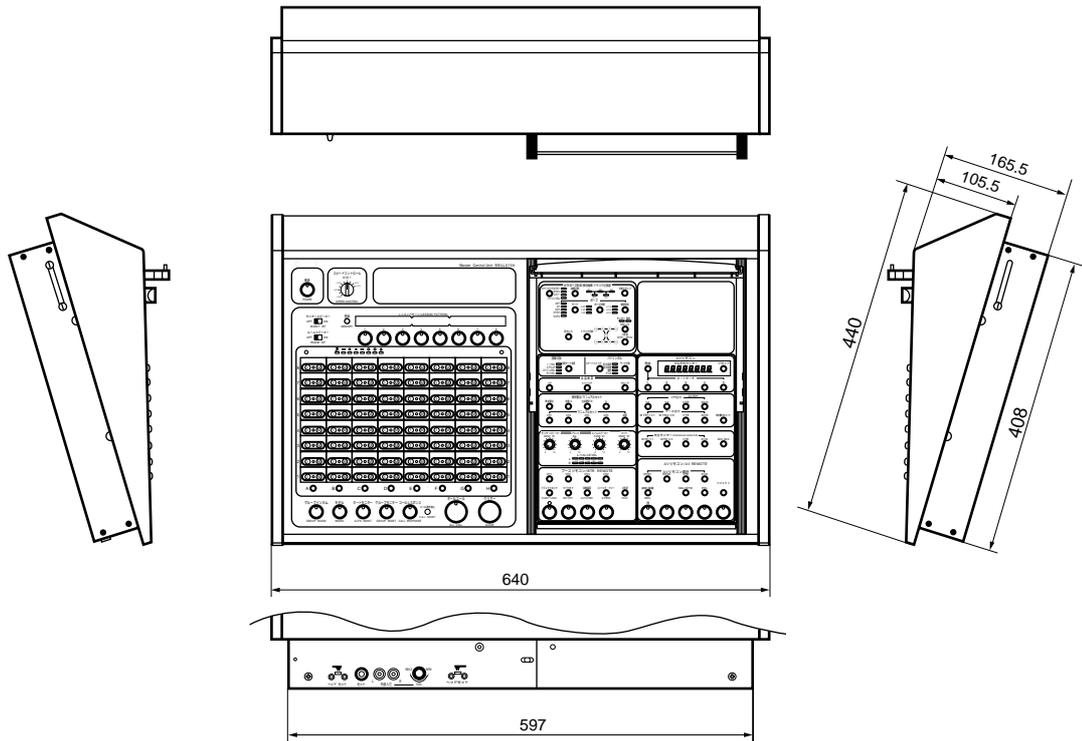
### ●LL操作ユニット

周波数特性	15 Hz ~ 20 kHz
S/N	50 dB
ひずみ率	1 %以下
電源	LLプロセッサより供給
質量	約 12.7 kg
寸法	幅 640 mm 高さ 165.5 mm 奥行 440 mm
仕上げ	AVアイボリー (マンセル7.9Y6.8/0.8近似色)

## 付属品

生徒記名シート .....	5	取扱説明書 .....	1
エキスパート機能シート .....	1	保証書 .....	1
番号ラベルシート .....	1		

# 外觀寸法図



単位	mm
縮尺	1/10

# ブロックダイアグラム

